

# Event Report 秋イベントレポート



- 第2回 港区地域福祉フォーラム
- 赤坂一ツ木ハロウィン
- 秋の一ツ木チャリティワゴンセール
- T8ハロウィン物語 in 白金高輪
- プラチナヒルズフェスティバル 2017
- ニューシン甘酒振る舞い
- 元気出せイルミネーション 2017

## 第2回 港区地域福祉フォーラム (社会福祉法人 港区社会福祉協議会)

### 商店街における社会貢献活動とは？ 区商連や各商店会の事例を紹介

10月25日、高輪区民センターにて「第2回・港区地域福祉フォーラム」が開催されました。会場では地域福祉を支えるさまざまな団体の活動紹介や発表などが行われ、港区商店街連合会も活動事例などを紹介するパネルを2枚の展示を行いました。また「つながり、支えあうまちをつくるため」というテーマで行われたシンポジウムに区商連副会長の長尾哲治氏がパネリストとして参加しました。



## 赤坂一ツ木ハロウィン (赤坂一ツ木通り商店街振興組合)

### 数百名の衣装した子どもたちが参加 ハロウィンパレードは大好評

10月26日に、赤坂一ツ木通りでハロウィンパレードが行われました。今年はスタート地点が変更になったにもかかわらず、地域の方々などの協力のおかげで受付もスムーズに行われました。思い思いの衣装をしてスタートした子どもたちは、「トリック・オア・トリート！」の合言葉とともに商店会店舗の前でお菓子をもらい一ツ木通りを順々にパレード。街はたくさんの笑顔で溢れていました。



## 秋の一ツ木チャリティワゴンセール (赤坂一ツ木通り商店街振興組合)

### 恒例のチャリティワゴンセール 出店料の一部は被災地支援などに寄付

10月25日～27日にかけて、赤坂一ツ木通りにて「秋の一ツ木チャリティワゴンセール」が開催されました。会員店舗に加えて、すっかり常連となった茨城県笠間市も出店。珍しい特産品などがワゴンに並びました。ワゴンセールの出店料の一部は、商店会の社会貢献活動の一環として、日本赤十字社と東日本大震災・熊本地震などの被災地に寄付されています。



## T8ハロウィン物語 in 白金高輪 (T8ハロウィンプロジェクト)

### 前回は上回り 114 店舗が参加 白金高輪地区の 7 商店会合同ハロウィン

白金高輪地区の7つの商店会合同で行われている「T8ハロウィンプロジェクト」が今年も10月31日に開催されました。お菓子を配布する店舗として114店舗が参加し、日中から多くの衣装した子どもたちがお菓子を求めて歩き回る姿が見受けられました。今年にはパンキンやアニメキャラクターなどの他に、お笑い芸人に扮した衣装も目立ち、人々の目を楽しませていました。



## プラチナヒルズフェスティバル 2017 (プラチナヒルズ商栄会)

### テーマは「はだし感覚を取り戻そう」 ステージや屋台を楽しんだ一日

11月5日に開催された「プラチナヒルズフェスティバル2017」は、昨年同様、晴天に恵まれ、会場となったどんぐり児童遊園にはたくさんの来場者が訪れました。緑の芝生を敷き詰めたはだし広場では、子どもたちが元気に遊び、大人たちは青春ステージのパフォーマンスや、逸品が揃った屋台のオリジナルメニューをそれぞれ楽しめました。



## ニューシン甘酒振る舞い (ニュー新橋ビル商店連合会)

### 「港区デジタルサイネージ除幕式」& 「東京タワー点灯式」で甘酒を振る舞い

11月29日にSL広場で、港区「東京2020パラリンピック」開幕1000日前イベントとして「港区デジタルサイネージ除幕式」と「東京タワー点灯式」が行われました。大会までの日数を表示したデジタルサイネージがお披露目されるとともに、ステージではアスリートへのインタビューなども行われました。またニュー新橋ビル商店連合会は来場者に美味しい甘酒を振る舞いました。



## 元気出せイルミネーション 2017 (新橋二丁目烏森商店会ほか)

### 新橋の街、人を明るく照らす 元気出せイルミネーションは今年も元気

新橋駅烏森口から日比谷通りまでをLEDイルミネーションを灯し、賑やかで華やかな新橋を演出する「元気出せイルミネーション」。今回は11月23日から2月3日の期間中、16時～深夜2時まで点灯されています。道行くサラリーマンやOLの方々の気持ちを明るく元気に、またお店で働く方々の景気付けに、寒い冬でも人々に「元気出せ！」と明るく勇気づける光となっているようです。



買い物  
するなら  
地元の  
商店街で

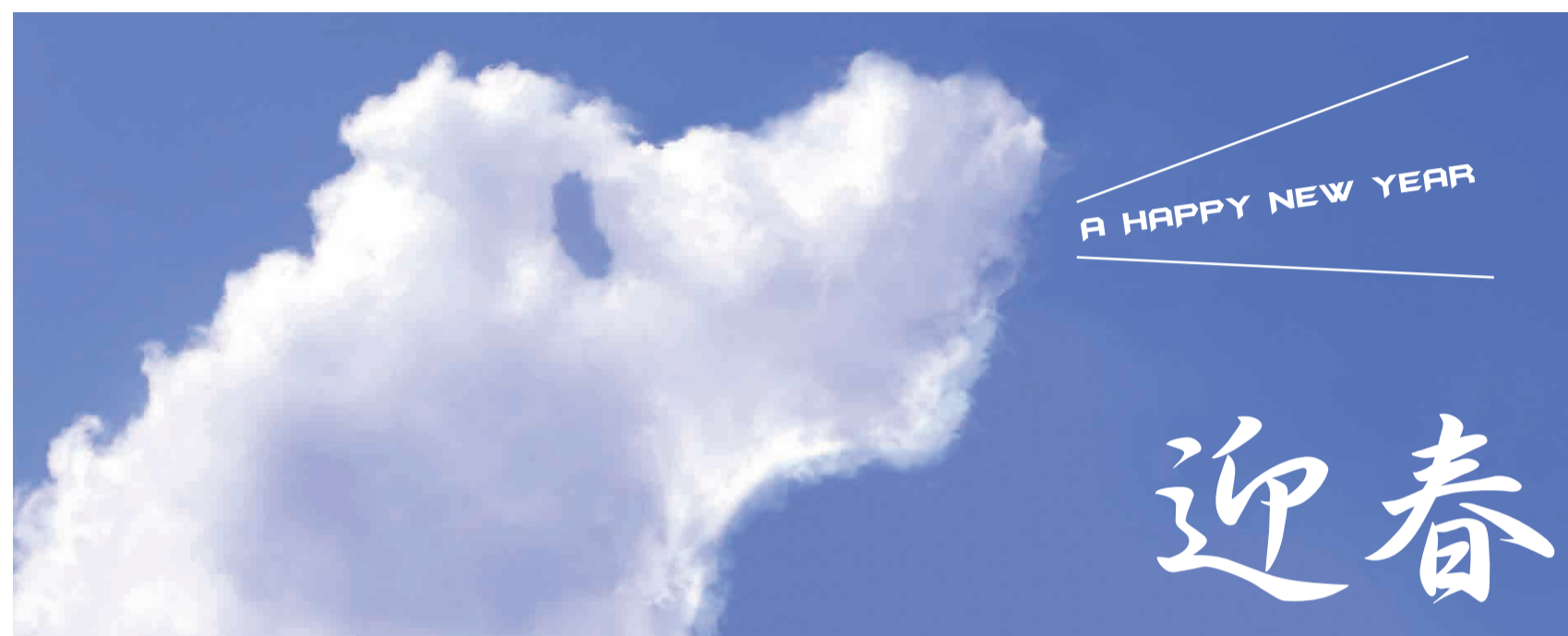


MINATO 区商連 NEWS

結末、そして発展へ 港区商店街連合会

第356号  
平成30年1月1日

【発行・編集】港区商店街連合会  
【発行人】須永 達雄  
【所在地】港区芝公園1-5-25  
港区役所3階  
【電話】3578-2555



## 新年のご挨拶

港区商店街連合会  
会長 須永 達雄

Tatsuo Sunaga

平成30年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

区内56の商店街は地域コミュニティの中心として、重要な役割を担っていることを十分に自覚し、地域経済の担い手としてだけでなく、地域社会と共に生き、共に発展していくことが大きな目的であります。

昨年12月に発行した1億円+10%のスマイル商品券は全区内で30分余りで完売しました。ペースアップは一部の企業のみで、まだまだ多くの方にはデフレの空気があるようです。商品券については、従来型の発行方法に加えて、商店街加盟の小規模店舗の使用に特化した新規商品券を更に加えるなどの仕組みも検討しているところです。

本年度は特に地域(エリア)と商店街の特徴をマッチした音楽祭や地域のまつり、地方との繋がりなどエリアの魅力づくり、にぎわいづくりに力を入れます。

また、商店グランプリなどを通して、うまいと評判の店、特殊な技能のある店、センスの良い店などなど、商店街の個性ある、広く知ってもらいたい特色のある店の紹介にも力を入れます。

今年も商店街をよろしく願ひ致します。

迎春



## 新年のご挨拶

港区長  
武井 雅昭

Masaaki Takei

平成30年の新春を迎え、謹んでごあいさつを申し上げます。

須永達雄会長はじめ、港区商店街連合会の皆様には、日頃の商業活動に加え、「区内共通商品券」の発売や「商店グランプリ」、「商業まつり観劇会」の開催など、様々な取組を通じて、地域社会の活性化のためにご尽力いただいております。心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。

港区の人口は、昨年2月に、昭和38年以来54年ぶりに25万人を回復しました。今後も人口の増加が予測され、平成39年には、30万人となる見込みです。特に、港区で生まれる子どもが増えており、平成28年の港区の合計特殊出生率は東京23区単独トップの1.45と、全国平均の1.44を上回りました。人口の増加は、まさに元気ににぎわいをもたらします。とりわけこれからの港区を支える子どもが増えることは大変喜ばしいことです。

こうした活気あふれる港区にあって、商店街は、地域経済を担い、地域コミュニティの中心として重要な役割を担っています。港区政策創造研究所では、昨年度、「港区における商店街・商店等実態調査」を実施し、区内商店街の特徴・特性の分析を行いました。調査では、お住まいの方々が主に利用する商店街、仕事や観光などで港区を訪れる方々が利用する商店街など、それぞれの商店街の特徴や個性が分かりました。区は、今後も、調査の結果も踏まえながら、まちの活力と魅力を高められるような商店街振興施策を展開してまいります。皆様には、本年も引き続き、格別のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

港区商店街連合会の益々の発展と、須永達雄会長はじめ会員の皆様のご健勝とご事業のご繁栄を心から祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

